

生
あ
ろ、
LIVE! KOUBA
2020.10.1 THU - 31 SAT

こ
ほ
燕三條工場の祭典
2020.10.1 THU - 4 SUN

燕三條 動画と配信
工場が発信する1か月

生きる、

LIVE! KOUBA

燕三条 動画と配信

工場が発信する 1 カ月

今日も明日も明後日も、この街では、常にどこかで火が灯る。

いくら世界が変わろうとKOUBAの炎は燃え続ける。

その火を絶やさず、未来へ繋ぐことが私たちの願いだ。

思いが灰になることは、決してない。

この秋、新潟県燕三条および、その周辺地域は、

1 カ月にわたって「動画と配信」で、KOUBAの日常を発信する。

金属加工や鍛冶、木工など、現場の製造風景。

職人たちの対話や、道具の実演。

特別ではない毎日をありのままに伝えることが、

私たちの掲げてきた目標だから。

生きる、

LIVE! KOUBA

これまで足を運んでいただいたKOUBAが、この秋はみなさまのもとへ。

どこよりも熱い、燕三条の秋にご期待ください。

生きる、

LIVE! KOUBA -燕三条 動画と配信-

工場が発信する1ヵ月 開催期間 2020年10月1日（木）～31日（土）



2013年にスタートした、ものづくりの現場を見学・体験できるイベント「燕三条 工場の祭典」を運営する「燕三条 工場の祭典」実行委員会は、2020年10月1日（木）～31日（土）の1ヵ月間、新潟県燕三条およびその周辺地域のKOUBA*の様子、ものづくりの現場の製造風景などを、オンラインで配信します。

期間中のスケジュールは、この地域のものづくりの現場で使用されている「燕三条産業カレンダー」**に則っています。

発信する内容は日ごとに異なり、「和釘」「塗装」「研磨・絞り」「食器」などからなる23のカテゴリーを、朝は短編動画、午後はライブ配信でお届けします。

—毎朝8:00に公開する動画では、その日のテーマに沿った製品の特徴的な製造風景を、短編の動画でお届けしたり、ものづくりの工程を丁寧に追った長編の動画でご紹介します（30秒～3分前後）

—午後2:00に発信するライブ配信（30分～60分前後）では、オンタイムでKOUBAの様子を発信し、動画では伝えきれない製造風景や現場の声をお届けします。

—期間中、3日間限定で、夜7:00より特別な対談も開催します。<10月6日、20日、31日の3日間のみ>

燕三条の400年に及ぶものづくりの変遷を紹介する年表も、10月1日(木)よりウェブサイトで開催します。動画とあわせてご覧ください。

この秋、KOUBAは、みなさまのもとへ。

燕三条エリアの職人たちが、KOUBAの日々をオンラインで発信します。

ダイナミックな現場、緊張感ある空気、緻密なものづくりの様子を、映像を通しお楽しみください。

*KOUBA：製品を産み出す「KOUBA（工場）」、農業に取り組む「KOUBA（耕場）」、地元の産品に触れ購入できる「KOUBA（購場）」を総称してKOUBAと呼んでいます。

**燕三条産業カレンダー：燕三条地域企業の休日計画策定の目安となるよう、燕市、三条市の業界団体が定める1年単位のカレンダー。1年単位の変形労働時間制による法定労働時間を遵守できるように休日が設定されています。独自の営業カレンダーを策定するKOUBAもありますが、多くは、この産業カレンダーを参考に営業日を設定しています。

開催概要

生きる、

タイトル

LIVE! KOUBA -燕三条 動画と配信-

期間

2020年10月1日（木）～10月31日（土） 詳細は最終頁をご参照ください。

ウェブサイト

<https://kouba-fes.jp>

Photo：「燕三条 工場の祭典」実行委員会

生きる、

LIVE! KOUBA -燕三条 動画と配信- 開催の背景

2013年にスタートした金属加工の産地、新潟県燕三条地域とその周辺地域の工場が一斉に工場を開放し、ものづくりの現場を見学・体験できるイベント「燕三条 工場の祭典」は、“開け、工場！”のキャッチフレーズとともに、2013年より毎年10月の4日間、KOUBAを開放してきました。

100を超えるKOUBAが参加するイベントに成長した「燕三条 工場の祭典」ですが、イベント期間以外も“365日、ものづくりの現場に触れ、見学できる地域となる”という目標も掲げてきました。結果、現在では、年間を通じ、20を超える企業の工場見学が可能となりました。

8回目となる2020年は、10月1日（木）～4日（日）の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響を鑑み、開催を見送ることになりました。この機会に、今年は、KOUBAの迫力やそこで働く職人の魅力をウェブサイトを通じて1か月にわたり皆様にお届けすることで、より一層、ものづくりの聖地 燕三条の日常に触れていただくことを目指します。

Stay Safe 生きる、KOUBA

2020年5月から、100を超えるKOUBAが「Stay Safe 生きる、KOUBA」と題したポスターを、ピンクの「テープ」で斜め45度のストライプに貼ることで、「燕三条 工場の祭典」の本年度の開催中止を発表しました。同時に、緊急事態宣言発令下に迎えたゴールデンウィーク期間中の不要不急の外出自粛、安全の確保も呼びかけました。また、ものづくりが困難な局面を迎えているのは燕三条地域に限ったことではなく、日本全国、世界各国においても同様です。私たちはものづくりを未来へと繋いでいく前向きな姿勢と、その意気込みを喚起するメッセージを掲げ、発信していきます。



燕三条地域について

暮らしを支える職人の街：日本の国土さながら、南北に長い新潟県のほぼ中央に位置する燕三条。燕市と三条市の二市からなるこの地域に横たわる、日本で最も長い川である信濃川。万葉の時代から人々に愛された信濃川は肥沃な土地を育て、古くから農耕を支えてきました。この農業を起点に燕三条では工業や商業が発展し、世界有数の「ものづくりのまち」として知られるようになります。

農業から工業へ：江戸時代の和釘づくりが燕三条の転機となります。信濃川とその支流である五十嵐川が合流する三条周辺に暮らす農民が、頻発する洪水に苦しめられていたところ、大官所より和釘製造が副業として推奨され、それが根付いたとされています。やがて越後で新田開発が盛んになると開墾用農機具の製造へと発展。さらに大工道具や包丁などの刃物鍛冶へと転換していきます。一方、江戸時代に鋳起銅器の製法が伝えられた燕は、早くから和釘鍛冶は銅器などの加工業へと移行します。大正時代には洋食器の生産が盛んになり、現在につながる金属加工の一大生産地へと発展をみせました。工業化が進んだいまも、両市には鍛冶や鋳起を始めとする伝統的な技法を受け継ぐ職人が多く活躍します。明治初期、海運が栄えた新潟県は日本一の人口を誇るほど繁栄を見せました。越後平野の中心で河川が合流する三条は物資の集散地として発展し、金物商人が日本全国に燕三条製品を届けるようになります。こうして燕三条の優れた金属製品が日本中へと知れ渡るようになりました。燕三条はいまも、人口比率に対して日本でもっとも社長が多い街といわれます。それは家族経営や数人程度の社員による小規模な企業が、刃物や金属洋食器などの金属製品を中心に多種多様な製品を作り出すからに他なりません。古くから日本の暮らしを支えてきた燕三条の「ものづくり」は農工商により支えられています。

Photo：「燕三条 工場の祭典」実行委員会

LIVE! 工場 -燕三条 動画と配信- タイムスケジュール

No	日時	曜日	カテゴリー	動画配信 08:00 (30秒~3分)	ライブ配信 14:00 (30分~60分)	ライブ配信 (対談) 19:00
1	10月1日	木	開扉・和釘	和釘の製作 火通りのうちやま 工場の街の風景 信濃川	開会式 / 会場 ストカ	
2	10月2日	金	材料・鋳造	鋼材の切断 野崎志五郎商店 銅器の原料 間瀬銅山跡 マグマ鋳造 三条特殊鋳工所	工場見学 諏訪田製作所 + 燕市観光協会 齋藤優介氏による燕三条基礎講座 /会場 諏訪田製作所	
3	10月5日	月	鍛・鎌	鍛の製作 近藤製作所 鎌の製作 宗利製作所 耕す場 ひうら農場	鍛の作り手と使い手の耕場見学 近藤製作所 x かやもり農園 /会場 かやもり農園	
4	10月6日	火	鉈	鉈の製作 日野浦刃物工房		対談 日野浦刃物工房 x method山田造 / 会場 日野浦刃物工房
5	10月7日	水	鋳・鑄	鋳の目立て 白井産業 鑄の目立て 石駒	工場見学 柄沢ヤスリ	
6	10月8日	木	銅器	銅器の製作 玉川堂	工場見学 鍛工舎	
7	10月9日	金	煙管	煙管の製作 きせる屋のぼる	煙管の話 きせる屋のぼる x 玉川堂 山田立 / 会場 きせる屋のぼる	
8	10月12日	月	研磨・絞り	へら絞り 時田工場 研磨の工程 山崎研磨工業	工場見学 ミノル製作所	
9	10月13日	火	鉄	鉄の研磨 平木鉄製作所	耕場見学 渡辺果樹園	
10	10月14日	水	包丁	包丁の多様性 庖丁工房タダフサ	工場見学 庖丁工房タダフサ	
11	10月15日	木	小刀	小刀・彫刻刀の製作 梅心子	工場見学 増田切出工場	
12	10月16日	金	曲尺・木工	レーザー調整 シンワ測定 切削作業 倉重木工所	工場見学 マサコー山口木工	
13	10月19日	月	鉋・鑿	鑿の多様性 鑿鍛治 田斎 斧の工程 水野製作所	工場見学 鑿鍛治 田斎	
14	10月20日	火	鉋・喰切	やっこの鍛造 小由製作所		対談 山谷産業 x 水野製作所 / 会場 山谷産業
15	10月21日	水	金型	金型の製作 武田金型製作所	工場見学 武田金型製作所	
16	10月22日	木	玄翁・工具	工具の製作 マルト長谷川工作所 古式鍛錬 古式鍛錬所	ワークショップ レジエ	
17	10月23日	金	部品	大型鍛造プレス 相場産業 厨房機器の溶接 ハイサーブウエノ	工場見学 ヤマトキ製作所	
18	10月26日	月	食器	金属洋食器の製作 大泉物産 フライパンのプレス風景 フジノス 彫金作業 皆川彫金	三条産のスパイスを使ったピリヤニ作り /会場 三条スパイス研究所	
19	10月27日	火	和剃刀	和剃刀の製作 三条製作所	和剃刀の体験 床屋いなこし	
20	10月28日	水	塗装	火鉄の塗装 永塚製作所 金属の黒染め テーエム	塗装の話 永塚製作所 x MGNET 武田修美 / 会場 永塚製作所	
21	10月29日	木	梱包	小箱の製作 相場紙器製作所	工場見学 いづみ商会	
22	10月30日	金	廃棄	産業廃棄物処理 北興商事	ブランキングアート製作 / 会場 ストカ	
23	10月31日	土	閉扉・総集	「燕三条 動画と配信」総集編		対談 「燕三条 工場の祭典」歴代実行委員長 / 会場 諏訪田製作所

配信内容、スケジュールは変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

「燕三条 工場の祭典」ウェブサイト & SNS

Website : <https://kouba-fes.jp>
 Facebook : <https://www.facebook.com/koubafes>
 Instagram : <https://www.instagram.com/koubafes/>
 Twitter : <https://twitter.com/koubafes>

「燕三条 工場の祭典」運営チーム

全体監修 : method
 アートディレクション&デザイン : SPREAD
 撮影 : 神宮巨樹、古平和弘
 プロジェクション : 岸本智也
 編集 : 山田泰巨
 翻訳 : カブラン・ザッカリー
 ウェブ制作 : 株式会社スマイルファーム
 プレス : HOW INC.

読者お問い合わせ先

「燕三条 工場の祭典」実行委員会
 公益財団法人燕三条地場産業振興センター 燕三条ブランド推進部 企画推進課 内
 新潟県三条市須頃1-17
 TEL. 0256-35-7811

掲載・取材に関するお問い合わせ先

HOW INC. (燕三条 工場の祭典 PR事務局)
 TEL 03-5414-6405 / FAX 03-5414-6406
 EMAIL pressrelease@how-pr.co.jp

燕三条 動画と配信

2020.10.1^{THU} - 31^{SAT}

動画 8:00-
配信 14:00-
対談 19:00-*



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
10 OCTOBER				1 和釘	2 材料・鋳造	3 休
4 休	5 鋤・鎌	6 鉋*	7 鋸・鑪	8 銅器	9 煙管	10 休
11 休	12 研磨・絞り	13 鋏	14 包丁	15 小刀	16 曲尺・木工	17 休
18 休	19 鉋・鑿	20 鉋・喰切*	21 金型	22 玄翁・工具	23 部品	24 休
25 休	26 食器	27 和剃刀	28 塗装	29 梱包	30 廃棄	31 総集・閉扉*

生 き ろ、
LIVE! KOUBA

工場が発信する1ヵ月

<https://kouba-fes.jp>

[koubafes](#)